

令和4年度に向けた 学校教育における 取組案について

令和3年11月30日開催 第46回津市総合教育会議

1 これまでの主なコロナ対応

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業から抜粋

	令和2年度	(決算費)	令和3年度	(予算額)
ICT関連	タブレットの購入(21,227台)	9億6,272万円		
	貸与用モバイルWi-Fiルータ購入(1,350台)	1,203万円		
	大型テレビの購入(273台)	4,375万円		
	GIGAスクール支援員派遣	2,413万円		
			幼稚園のICT環境整備	433万円
施設・設備	学校施設トイレ洋式化改修(44校189基)	8,867万円	学校施設トイレ洋式化改修(22校22基)	1,104万円
			幼稚園施設トイレ洋式化改修(17園40基)	1,745万円
	学校保健室空調設備整備(34校)	1,947万円	学校保健室空調設備整備(5校)	252万円
			学校空調設備設置(戸木小)	221万円
	幼稚園空調設備設置(10園)	808万円	幼稚園空調設備設置(川合幼)	289万円
	幼稚園網戸設置(7園12室)	29万円		
感染症対策物品等	学校の感染症対策物品購入	684万円		
	幼稚園の感染症対策物品購入	61万円	幼稚園の感染症対策物品購入	228万円
	学校教育活動再開支援	9,049万円	学校教育活動継続支援	7,360万円
	幼稚園再開等支援	846万円		
			多言語翻訳機購入	7万円
支援金等	給食費3ヶ月無償化	3億914万円		
	家計特別支援金	369万円	家計特別支援金	1,918万円
	修学旅行支援補助金	174万円		

2 今後の取組案

① 津市GIGAスクール構想の推進



公開授業の様子

タブレット端末の効果的な活用

■ 教員の指導力及び対応力の向上

① タブレット端末の活用状況と授業改善の実態の把握

- ・ 指導主事による学校訪問、情報教育関係調査、企業との連携等

② 授業づくりにつながる研修会等の充実

- ・ 学校や個人のニーズに応じた研修会
- ・ 内容に応じた研修会の形態(校内、集合、オンデマンド等)の工夫
- ・ 県教委や三重大学教育学部と連携した研修会の実施
- ・ 学習内容の定着を図る取組事例に学ぶオンライン研修会

③ 中学校区等における効果的な授業実践の共有

- ・ 特化研究プロジェクト等による公開授業の実施

④ デジタル教科書の効果的な活用の在り方についての研究

- ・ 学習者用デジタル教科書普及促進事業等による検証
- ・ 指導者用デジタル教科書導入の成果を検証

⑤ タブレット端末の家庭学習への活用について検証

- ・ 特化研究プロジェクトモデル校(4校)等の取組

■ 特化研究プロジェクト(テーマに合わせたアドバイザーによる指導・助言を得ながらの研究)の推進

事例① ロイロノート・スクールの活用

- 大学教授を招聘し、シンキングツールの活用による**論理的思考**を伸長させるための授業づくり
- 大学教授等を招聘し、教えて考えさせる授業の連続講座を実施して、**教員の指導力**を育成



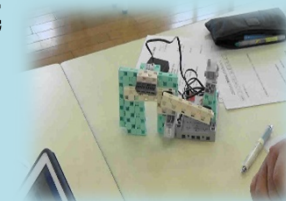
事例② 主体的・対話的で深い学び

- 文部科学省ICT活用教育アドバイザー等を招聘し、タブレット端末の機能やデジタル教材等の**効果的な活用**による授業づくり等
- 大学教授を招聘し、**デジタル教科書**を活用した授業づくり



事例③ 個別最適化

- 企業等との連携により、プログラミングロボットを活用した**プログラミング的思考**を育成するための学習
- 企業等との連携(「EdTech」学びと社会の連携促進事業経済産業省)により**学習評価システム**の構築



2 今後の取組案

① 津市GIGAスクール構想の推進

情報モラル教育

■ 「情報モラル指導モデルカリキュラム」の活用

「津市GIGAスクール構想実現のための手引き」に示した「情報モラル指導モデルカリキュラム」を参考にして、各学校の実情や発達段階等に応じ、あらゆる教育活動の中で**教科横断的に指導**

■ 「特別の教科 道徳」における指導の充実

「特別の教科 道徳」の教科書において、すべての学年で取り上げられている情報モラル等について学ぶ教材等を活用し、コンピュータ等の情報機器を**正しく安全に利用することができる力を育成**



道徳の授業の様子

■ 弁護士等との連携による出前講座の活用

三重弁護士会との**スクールサポート連携協定**に基づく学校への支援

※SNSの適切な使い方やインターネット上のいじめ等に関する授業の実施



弁護士による出前講座

支援体制の構築

■ タブレット端末に係るトラブル等への対応

令和3年度

- 指導主事及び情報担当者等によるワーキングチームで対応

人事
協議中

令和4年度
の方向性

- 指導主事、ICTサポーター(仮称)及び情報担当者等によるワーキングチームでの対応
- 県教育委員会のサポート体制を活用

ワーキングチーム

津市教育研究会の情報教育部会に所属する教員等を中心とした組織
必要に応じて学校を支援したり、コンテンツを作成したりする



ワーキングチーム会議の様子

タブレット端末の維持管理

■ 故障・破損等への対応

使用時に生じる故障及び破損等を修繕し、適切な稼働を確保することにより、将来にわたって児童生徒の充実した学習を保障

2 今後の取組案

② 家庭との連携

子どもの様子を伝えるための取組の充実

■ 授業参観の実施や学校行事等の公開

感染症対策を徹底しながら可能な限り授業参観を実施するとともに、タブレット端末を活用した授業や感染予防をしながら工夫して実施した学校行事等を積極的に公開し、保護者等に対して理解と協力を求める



授業参観



運動会

■ 学校だよりや学年だより等による発信

- ① 学校だよりや学年だより等に、学校の取組や子どもたちの様子を**写真や動画**(二次元コードの利用)等を活用して、状況が分かりやすいように工夫して発信
- ② **津市PTA連合会主催の広報誌**に新型コロナウイルス感染症対策や津市GIGAスクール構想等の取組について掲載していただき、広く周知
- ③ **津市e-Learningポータル**で津市の取組を発信

外国人保護者への支援

■ 関係各課・関係団体との連携による情報提供

市民交流課や社会福祉協議会、各地域の日本語教室等と連携し、外国人保護者に対し、学校や市から発出する情報を、迅速かつわかりやすく届ける

- 各学校や教育委員会から発出する文書の翻訳
- コロナの影響で困窮している方への生活支援に係る情報の提供 など



就学ガイダンスの様子



成美小だより 令和3年11月4日

★ 休みの様子 ★
通常日になって2週間経ちました。緊急事態宣言の頃と比べて子どもたちにとって一層大きく変わった点は、休校期間の再開です。通常日では、2週間自校授業の再開と共に実施する様々な活動の再開が期待されます。よび早く運動会などの活動が戻って来たように感じます。マスクをしたままですが、ドッチボールをしたの楽しさを感じて嬉しく思っています。とても楽しそうです。休み明けには手洗いや手指消毒をしっかりと行っています。これから寒くなり、どうしても寒くて過ごしがたくなりますが、心身の健康のためにできる限り身体を動かすように声かけをしています。(QRコードは11月2日の20分休みの様子を写した動画です。2分程度の手短か動画ですのでご覧ください。)

★ 給食時の様子 ～メリハリのある姿～ ★
緊急事態宣言下の9月2日から始まった給食。感染防止のため「黙食」の指導からして、以前の成美小よりも9月3日の給食の様子を動画で紹介しました。約1か月2か月が経ちました。感染状況は落ち着きを見せているとはいえ、基本的な感染予防対策は厳しく行われています。食事はマスクをはずす必要があるため、学校生活の中で一番感染リスクが高くなります。そのQRコードは、11月2日(火)の給食時の様子です。この学年もこのクラスも、「黙食」を徹底しています。第二次の授業再開に向けて、子どもたちの笑顔の高さを感じることができています。上で紹介した休みの動画と比較してください。メリハリのある行動ができる子どもたちです。

★ 受賞のお知らせ ★
津市PTA連合会(第9回)に関する給食コンクールについて、総取巻者278名の中から、本校の児童2名が7年目の最優秀賞に選ばれました。新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、本年度は表彰式を中止することとさせていただきます。ここで紹介させていただきます。受賞者の皆さん、おめでとうございます。

【受賞者】○津市児童 4年生 横井 千晴 さん
○津市児童 4年生 長谷川 一哉 さん

2 今後の取組案

③ 子どもへの対応

感染症対策を徹底した学習保障等

■ 学校教育活動の充実

コロナ交付金

- ① 感染症対策を徹底しながら児童生徒の学習保障をするための取組を充実

12月補正 722万円

- ② 自宅待機を余儀なくされるなど、登校できない児童生徒のタブレット端末等を活用した自宅学習の充実

■ 子どもたちのストレスや体力低下への対応

- ① 学校医との連携(視力測定の実施等)
- ② 保護者との連携(情報提供、協力依頼等)
- ③ スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーとの連携

感染症への正しい理解促進と誹謗中傷の防止

■ 確かな人権意識を培うための指導資料・教材の作成

- ① SNS等に見られる不確かな情報に惑わされない力を育むための指導資料及び教材を作成
- ② 子どもたちが安心して過ごせる学級・学校にするために仲間づくりの取組を支援する指導資料や教材を作成



作成した指導用の教材

不登校等の児童生徒への対応

■ 教育支援センター(適応指導教室)の取組の充実

タブレット端末等を活用し、個々のニーズ等に応じた取組を充実(個別学習、在籍校との交流等)



適応指導教室の様子

■ 不登校等による自宅学習等の充実

自宅等と学校をつなぎ、Zoomやロイロノート・スクール等を活用した学びを保障

少人数学級編制の推進

■ 新しい時代の学びの環境における少人数学級編制の推進

きめ細かな指導による学力向上に加え、新型コロナウイルス感染症防止対策としての新しい生活様式に対応するため、少人数による学級編制を推進

- 中学校における学級編制基準の見直しを国・県へ要望
- 小学校及び中学校における「みえ少人数学級」の対象学年の拡充を県へ要望

2 今後の取組案

④ コミュニティ・スクール

⑤ 教員の負担軽減

学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の活性化

～令和3年度

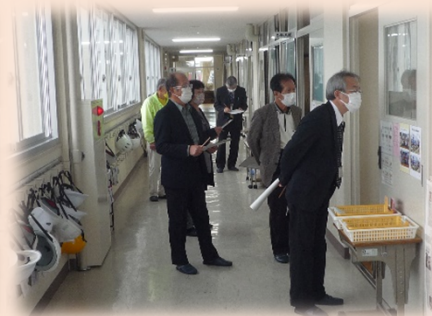
全ての学校に
学校運営協議会を設置

■ 学校・家庭・地域の連携を強化

- ① 各学校が、取組の成果や課題を分析し、学校運営協議会において提案
- ② 各学校の課題について、学校運営協議会で協議し、参加者が当事者となって学校運営に携わっていく体制を構築
- ③ 各学校の取組状況を把握し、好事例を発信・共有



学校運営協議会



委員による授業参観

総勤務時間の縮減と子どもたちと向き合う時間の確保

■ スクール・サポート・スタッフの配置要望

学校の実状に応じてスクール・サポート・スタッフを配置することにより、教職員のコロナ対応等を含めた業務負担を軽減

令和3年度

89人を69校に配置
(36,666時間)

国や県に対して配置の継続・拡大を要望



■ 教員支援員の継続配置・増員

市の行政経験を活かし再任用職員が教員の事務作業を支援

令和3年度

9人を18校に配置

1人でも多くの教員支援員を確保

人事
協議中



2 今後の取組案

⑥ 津市立幼稚園

認定こども園への移行

■ 令和4年4月に河芸こども園を開園

- ① 「河芸こども園カリキュラム」の実践・検証
- ② 乳児棟と幼児棟の定期的な交流
- ③ 給食を通じた食育の推進

■ 認定こども園における幼児教育の推進

- ① 認定こども園で勤務する幼稚園教諭
令和3年度 40人 → 令和4年度 45人（5人増）
- ② 認定こども園研修会の充実
- ③ 幼保相互派遣研修の継続
- ④ 幼児教育アドバイザー・指導主事園訪問の充実

適正規模集団の確保・維持

令和3年度

園児数588人(21園)

令和4年度

園児数477人(19園)

■ 混合学級の編制

隣り合う2学年が共に9人未満の学級等において編制

令和4年度

南立誠、敬和、大里、密柑山、栗葉、榊原、黒田

- ・ 混合学級編制による子どもの育ちの研究
- ・ 小規模園としての運営の充実

■ 合同保育の実施

混合学級を編制しても9人未満となる状態が2年続く見込みの場合に実施

令和4年度

栗葉・榊原

市立幼稚園として質の高い幼児教育を展開

■ 教育内容の充実

- ① 教員の資質向上・研究の推進
 - ・ 「幼児期に育みたい10の姿」の研究 **新**
 - ・ 混合学級編制による子どもの育ちの検証・研究 **新**
 - ・ インターネット環境を整えたパソコン整備による園外研修、会議の充実
 - ・ 幼小連携についての研修の継続
 - ・ 幼児教育アドバイザー、指導主事、幼稚園相談員の園訪問、研修会の充実
- ② 保育環境の充実
 - ・ コロナ下での保育や行事の工夫
 - ・ 感染症対策を講じた保育の継続

■ 家庭、地域との連携

- ① 津市e-Learningポータルで、園の取組を保護者へ発信 **新**
- ② 各幼稚園の特色や取組を地域や保護者へ発信



2 今後の取組案

⑦ その他

予算
協議中

給食室の感染症対策

コロナ交付金

■ 手洗い場の改修

新型コロナウイルス感染症及びノロウイルス等の感染症対策として、給食室の手洗い場の肘まで洗浄可能な洗面器の設置と自動水栓化を検討



小学校	9校(9台)
-----	--------

中学校	1校(1台)
-----	--------

予算
協議中

職員室の感染症対策

コロナ交付金

■ 空調設備の改修

耐用年数(13年)を超えたもの等の効き不良を解消するため、空調設備の設置・改修を検討

小学校	43校
-----	-----

中学校	14校
-----	-----



予算
協議中

学校プール(水泳授業)のあり方検討

■ 水泳授業における民間プール活用等の検討

学校プールの老朽化等の現状を踏まえ、民間プールの活用等、今後の学校プール(水泳授業)のあり方を検討

修学旅行に係る支援

コロナ交付金

■ 修学旅行支援事業補助金

緊急事態宣言等発令に伴う修学旅行の日程や行き先の変更等を行った場合に追加となる費用の保護者負担分を引き続き支援

12月補正

100万円

予算
協議中

家計支援

コロナ交付金

■ 津市臨時休業措置等に伴う家計特別支援事業

感染拡大の防止を理由とした長期の出席停止、臨時休業措置により経済的な影響を受けている子育て世帯へ引き続き家計支援することを検討

児童生徒1人あたり 2万円

放課後児童クラブの環境整備

■ 感染症に対応した施設整備の在り方検討

各クラブが密を避け、感染症対策をしながら運営を継続できるよう整備基準の見直しを含め、施設整備の在り方を検討

■ 計画的な施設整備

予算
協議中

新築工事	南が丘地区放課後児童クラブ
------	---------------

実施設計	2か所程度
------	-------